

2026年10月9日

今別幹線の使用開始について
～電力の広域的な取引活性化と再生可能エネルギー導入拡大に向けて～

当社は、既設の27.5万ボルト送電線である今別幹線の送電容量を増大する「今別幹線増強工事」（以下「本工事」）が完了したことから、2026年10月8日より使用を開始いたしました。

本工事は、北海道本州間連系設備の更なる増強（既存の設備容量90万kWから120万kW）による広域的な電力取引の活性化に加え、北海道エリアの供給信頼度向上や更なる再生可能エネルギー導入拡大などを目的として、電力広域的運営推進機関が策定した広域系統整備計画に基づき、東北エリアの今別幹線について、当社が事業実施主体となって2023年4月から工事を進めてきたものです（[2023年4月24日にお知らせ済み](#)）。

東北エリアでは、広域系統整備計画に合わせて、青森変電所（青森県青森市）から今別幹線No.160鉄塔（青森県東津軽郡今別町）の送電線の張替工事を行い、当該設備の増強を図りました。

当社としましては、今後も電力の安定供給に向けた設備形成に努めてまいります。

本工事の概要は、以下のとおりです。

	工事前	工事後
名称	今別幹線	
工事区間	青森変電所（青森県青森市）～ 今別幹線 No.160鉄塔（青森県東津軽郡今別町）※	
こう長	50.3km※	
電圧／回線数	27.5万ボルト／2回線※	
設備容量 （1回線）	66.0万kW	74.6万kW
工事開始	2023年4月24日	
使用開始	2026年10月8日	

※ 「北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画」関連工事と経年劣化対策工事を含む。

以 上

（別紙）今別幹線増強工事の概要図

今別幹線増強工事の概要図

